

丸の内仲通りにて人流カウント「デジフロー」導入

丸の内仲通り3ブロックにおける人流の見える化を実現
人流データを可視化し、AI技術を活用したまちづくりを支援



『デジフロー』を導入した丸の内仲通りエリア

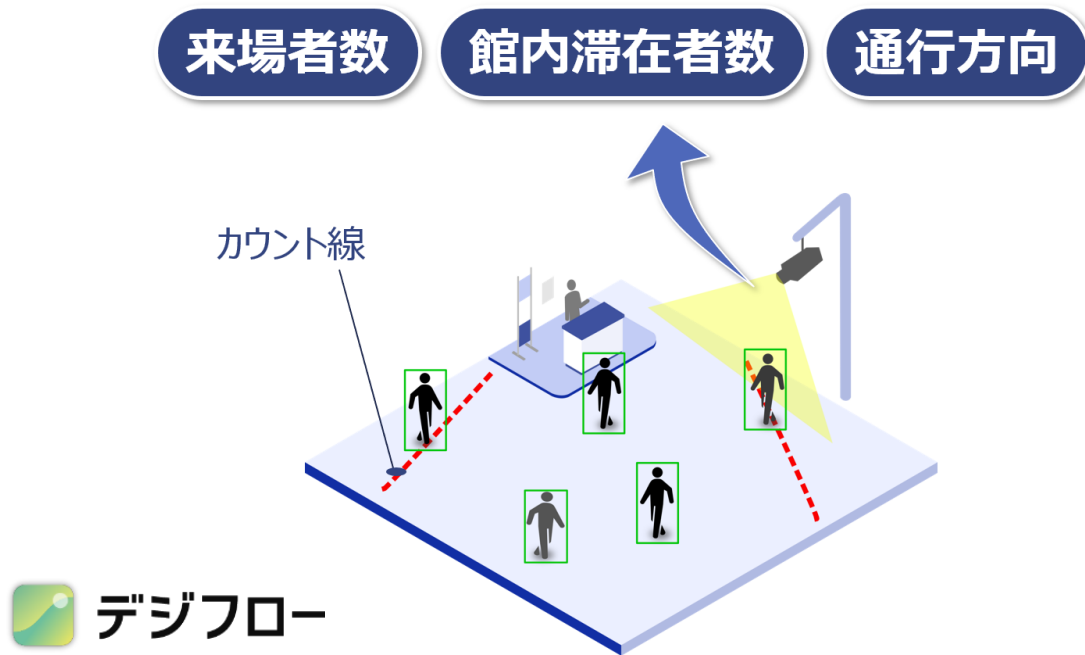
左：丸の内ストリートパーク実施時の写真、右：同エリアでのアーバンテラス開催時の写真
丸の内ストリートパーク実施期間中の来場者数は数十万人に上る。

ニューラルポケット株式会社（以下、「ニューラルポケット」）は、丸の内仲通りにおいて、AI解析技術を活用した人流解析の『デジフロー』を導入し、人流の見える化を実現します。本取り組みは、一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会（以下、「大丸有まちづくり協議会」）が進める安全・安心なまちづくりを実現するもので、丸の内仲通りは、2014年公的空間活用モデル事業以降、「道路空間活用のご案内」・「アーバンテラス」（毎日の日常的な椅子机設置）のほか、各種イベントを実施し、丸の内ストリートパーク等も開催しています。

『デジフロー』の導入により、通行人数、通行方向を正確に把握し、仲通りエリアのイベント実施時の来場者数やエリア滞在時間の見える化を行います。さらに、『デジフロー』で取得できるデータを、大丸有まちづくり協議会が株式会社NTTデータと構築した都市OSデータベースと連携し、各種情報と結び付けることで、「デジタルを活用した安全・安心なまちづくり」の実現を図るものです。

大丸有まちづくり協議会は、地権者を会員として構成されており、大手町・丸の内・有楽町地区において、エリアの付加価値を高め東京の都心において持続的な発展に向けた取り組みを行なっています。ニューラルポケットは、今後も、最先端エッジAI技術を活用したスマートシティの実現を目指すとともに、まちづくりにおけるデータ利活用型エリアマネジメントの実現に貢献してまいります。

なおデータの利活用について、個人情報保護に係る各種法令およびガイドラインなどを遵守するとともに、特定の個人が識別できないデータに加工の上、個人のプライバシーに配慮して活用しております。



『デジフロー』による人流検知の様子

ニューラルポケットが提供する AI 解析技術の特長

【特長 1 拡がる導入実績】 エッジ AI 技術により実現される高い安定性、運用精度、さらには堅牢な情報セキュリティが支持され、全国で人流・防犯、公共施設、駐車場、デジタルサイネージなどの幅広い分野において、スマートシティを構成するソリューションの採用が広がっております。

【特長 2 セキュリティ・プライバシーへの配慮】 カメラに接続されたエッジ機器内で AI の実行処理を行うため、映像そのものを外部のクラウドサーバーに送信せずとも AI 解析が可能です。セキュリティや個人情報の保護に大きく寄与するほか、通信コストの大幅な抑制に繋がります。

【特長 3 わかりやすい UI ですぐに日常利用が可能】 種々の解析結果について、ブラウザで閲覧可能なわかりやすい画面をご提供しております。データを蓄積・解析するだけでなく、日常のオペレーションにすぐに役立てられます。

ニューラルポケット デジソリューションご参考 URL: <https://digisolution.neuralpocket.com/>

■ ニューラルポケット株式会社 会社概要

「世界を便利に、人々を幸せに」をミッションに、画像認識に関連する幅広い AI 技術を活用した、安心安全で便利なスマートシティを実現するための独自の AI サービスを日本及び東南アジアで開発、提供しています。

名称： ニューラルポケット株式会社（2023年6月1日付でニューラルグループ株式会社へ商号変更予定）

代表者： 代表取締役社長 重松 路威

所在地： 東京都千代田区有楽町一丁目1番2号 東京ミッドタウン日比谷 日比谷三井タワー32階

設立： 2018年1月22日

会社 URL： <https://www.neuralpocket.com>

■ **報道関係のお問い合わせ先**

ニューラルポケット株式会社 IR・広報室

Mail: ir@neuralpocket.com